



富山ガラス工房 ☎436-2600

吹きガラス体験

「My ^{マイ}ぐいのみをつくろう！」

日時／3月31日(木)までの毎日9:00~12:00、13:00~16:00

場所／富山ガラス工房第2工房(西金屋)

対象／20歳以上 費用／3,300円

特典／・オリジナル色(コシノアオ・コシノヒスイ)や
金箔・銀箔きんぱく ぎんぱくを使用可

・富山のオリジナル新酒(小瓶)をプレゼント

申込方法／事前に、電話で、富山ガラス工房へ。

富山ガラス工房 ☎436-3322

春の宵~新酒を味わう~

限定酒を含む、約30種類の富山の新酒を楽しめます。

日時／3月19日(金)19:00~(受付18:00~)

場所／ANAクラウンプラザホテル富山(大手町)

定員／150人(申込順)

費用／8,000円

特典／富山のガラス作家が制作したぐいのみをプレゼント

申込方法／事前に、Eメールで、富山の地酒ファン倶楽部へ。

富山の地酒ファン倶楽部 ☎toyama@zizake-fan.jp

とやま 駅ナカ ^{さか}酒BAR

富山駅の真ん中で、新酒を楽しめます。

日時／2月26日(金)、27日(土)、3月12日(金)、13日(土)16:00~20:00

場所／富山駅南北自由通路

※申込不要。

富山の地酒ファン倶楽部 ☎toyama@zizake-fan.jp

ゆるゆるマチネタめぐり

「とやまの新酒を飲み歩き！」

お店で「ほろ酔いセット」を注文し、スタンプを集めると、プレゼントがもらえます。

期間／3月13日(土)まで

※参加店など詳細は、お問い合わせください。

富山チューリップテレビ ☎433-6200

酒彩器展~酒国漫遊~

富山のガラス作家が制作した酒器などを展示販売します。

日時／3月6日(土)~31日(木)9:00~17:00

場所／富山ガラス工房(古沢)

富山ガラス工房 ☎436-2600

じょうさいごうくち

常西合口用水が

「世界かんがい施設遺産」に登録されました

常願寺川沿岸の農地を潤し、水道水源や発電、川の氾濫防止などに貢献してきた常西合口用水が、歴史的・技術的・社会的な価値のある農業用施設として、県内で初めて「世界かんがい施設遺産」に登録されました。

常西合口用水とは

明治26年に完成した、上滝から新庄まで総延長12kmにおよぶ用水路です。オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケの治水計画に基づき、12カ所の農業用水の取水口を1カ所にまとめて取水する、当時としては全国初の「合口化」という手法を用いて掘り進められました。

現在ではプロムナードが整備され、「富山さくらの名所70選」や「疎水百選」に選定されるなど、市民の憩いの場となっています。

富山農村整備課 ☎443-2084



常西用水プロムナード
(上滝地内)



明治時代に造られた
新庄の赤門(常盤地内)

利用者募集 とやまスローライフ・フィールド

園とやまスローライフ・フィールド事務局

☎411-4401 FAX411-4402

✉slowlife@satoyama-club.org



◆とやまスローライフ市民農園

所在地／開ヶ丘
募集区画／約50区画(1区画約50㎡、応募多数の場合抽選)
利用期間／4月1日から1年間
利用料／年額12,570円
申込期限／3月20日(祝)
※給排水設備・休憩所完備。
※耕運機や農機具の無料貸し出しあり。
※開ヶ丘スローライフくらぶの特典利用可。

法人としての利用も可能です。福利厚生の一環や、社員の健康促進・親睦の場として、ぜひ活用してください。
※法人で申し込む場合は、事務局へ相談してください。

◆開ヶ丘スローライフくらぶ

会員になると、交流学習施設の利用や各種講座・講演の受講が割引価格となります。

年会費／3,000円

会員期間／4月1日から1年間

※申し込みは随時受付。

申込方法(共通)

郵送、FAX、Eメールで、申込書を、とやまスローライフ・フィールド事務局(〒930-0157 開ヶ丘43-1)へ。申込書は、とやまスローライフ・フィールド事務局にあるほか、ホームページ(<https://www.satoyama-club.org/>)からもダウンロードできます。

ファミリーパーク 冬のイベント

園ファミリーパーク(古沢) ☎434-1234

冬の開園情報

(2月28日(日)まで)

【開園時間】10:00~15:30(入園は15:00まで)

【入園料】大人500円、中学生以下無料

★冬季期間中に3回来園すると、オリジナル缶バッジやソフトクリームなどをプレゼントします。

■里ノ助とあそぼう「カピバラの壁飾りを作ろう」

折り紙を使って、カピバラの壁飾りを作ります。

日時／2月20日(土)11:00~11:30

場所／自然体験センター

定員／15人(申込順) 費用／無料

申込方法／2月11日(祝)10:00から、電話で、ファミリーパークへ。



■企画展示「冬限定！カピバラミュージアム」

カピバラの体の特徴や身体能力について、クイズなどを通して楽しく学べます。

期間／2月28日(日)まで

場所／自然体験センター

費用／無料



▲展示の様子

■カピバラにハートのリンゴをプレゼント

参加者が切り抜いたハート形のリンゴを、飼育員がカピバラに与えます。

日時／2月11日(祝)、13日(土)、14日(日)
11:00~11:15

場所／カピバラ舎

費用／入園料のみ

※申込不要。



▲カピバラの湯

■希少どうぶつを知ろう「ライチョウ」

ニホンライチョウの生態や体の特徴、野生での現状と保全などについて解説します。

日時／2月21日(日)13:00~13:30

場所／ライチョウ舎

費用／入園料のみ

※申込不要。



▲ニホンライチョウ

ほっと エッセイ

富山市長 森 雅志

No.181 「何故に仕事は楽しいか？」

この稿が市広報に掲載されるのは2月初旬である。僕が任期満了退任する日が視野に入ってきた時期だ。そして市広報に書く機会は2月号と3月号との2回しかないという現実もある。もうすぐ退任するという時期に、あと2回しか書けないという時期に、いったいどんなエッセイを書くべきなのかと悩んでしまった。あと2回しかないのだから真面目にテーマを探さなくてはならないと考え込んでしまった。最終回は就任時から退任時までを振り返りつつ、市民の皆さんに対する感謝の思いを綴れば良いとして、はたして今回は何をテーマに書けば良いのか…。悩んだ果てに思いついたのが、「仕事は楽しい」ということであった。辞めていく者が後輩や若者に残していく、言わば送る言葉としての仕事感を述べることで今月号のエッセイとしたい。

すいぶん前のことだが、「朝、仕事に出かける時に今日は嫌だなと思ったことは無い」と言ったら、「幸せな人ですね」と言われた記憶がある。そのとおり、幸せだと思う。いつも楽しく仕事をしてきた。若い頃に個人事務所を開業して以来、いつも楽しんで仕事をしてきた。県議会議員をしていた時もその仕事に没頭し、誰よりも真剣にかつ楽しく議員活動をしてきたと思う。そして19年間にわたる今の仕事も本当に毎日楽しく働くことができた。「今日は嫌な日だな」と思って家を出た朝は一度もないと思う。毎日毎日、仕事が楽しいと思って過ごしてきた。仕事が楽しいのだから楽しい人生を送ることができた。幸せな人生であったと思う。

もちろんこれからもそんな人生を続けていきたいと思っている。

はたして、どうしたら毎日の仕事を楽しんでいると感じ続けることができるのか。参考にしてもらえるかどうかは疑問だが、僕なりの仕事を楽しむヒントを紹介してみたい。

まず、仕事に積極的に、前向きに取り組むことが大切だと思う。仕事から逃げれば仕事は苦役となるが、前向きに臨めば喜びとなる。極端に言えば仕事に愛情を持つこと。そして仕事以外にも夢中になれるものを持つこと。この二つを両立させることが前向きに生きるためには重要だと思う。

次に、ピンチの時にもユーモアを忘れないこと。困難な時にも余裕をもって笑い飛ばすような太っ腹が求められるということだ。笑いは力だと思う。

そして、愚痴や悪口を言わないこと。人は自らに愚痴を言ったり、他者に対して悪口や罵詈雑言を言いたい生き物である。しかしそんな後ろ向きの思考からは何も生まれてこないものだ。他者から罵詈雑言を浴びせられても、変わった人に出会えるから人生は面白いなあ、などと楽天的に受け止める。そう考えれば他人に対して悪口を言うことのバカバカしさに気付くはずだ。

また、日常の些細な変化にも感動する感性を持っていることが大切。アンテナを高くして暮らしていると毎日発見の連続である。心動かされる事柄に満ちている。些細なことにも心を躍らせることが楽しさにつながらると思う。

自分に似合う身なりをいつも求めていることも大切だと思う。お洒落しやれを持つかということだ。お洒落は心を豊かにし、満足感を与えてくれる。今日は大勝負だという日には、お気に入りのシャツを着るとか取って置きの靴下を履くとかすることで心に余裕が生まれる。お洒落は最高の戦力だと思っている。

人はある種の気分で生きている。ネガティブな気分で暮らすよりもポジティブな気分で暮らす方がいいに決まっている。仕事も遊びも気分に左右されるものだ。だったら強力ポジティブ気分で生きていこうじゃないか。仕事も遊びも楽しんでいこうじゃないか。

真面目に言います。楽しむことが一番。

今月の 広報クイズ

エスティー・ジーズ
SDGs未来都市として、市では、国際〇〇事業に取り組んでいます。

〇に入る文字は？

答「国際〇〇事業」

ハガキかEメールで、答と郵便番号、住所、氏名、年齢、連絡先(電話番号かメールアドレス)と「広報クイズ応募」と書いて、広報課(〒930-8510 新桜町7-38)へ(1人1通)。
広報とやまに対する意見・感想もお待ちしております。

締め切り▶2月15日(月)(必着) [E]kouhou-01@city.toyama.lg.jp

賞品▶500円分の図書カード(抽選で5人)

当選発表▶賞品の発送で代えさせていただきます。

前月の答え スケッチラボ 前月の応募総数 232件(正解数232件)

とやま 情報局

今月の
放送日 2月28日(日)11:45~

放送局 KNB 北日本放送(1ch)

テーマ「暮らしの中に富山ガラスを
~ガラスと過ごす心豊かな時間~」

富山ガラス工房で新たに開発されたオリジナルの色ガラスの紹介など、富山のガラスの魅力を紹介します。



HP市ホームページ(まちづくり・市政⇒インフォメーション⇒とやま情報局)

富山市の人口・世帯数(対前月比)【令和2年12月31日現在】人口…414,102人(-76人) 世帯…181,636世帯(+69世帯)

新型コロナウイルス感染症の拡大などの状況により、変更になる場合があります。

令和3年(2021年)2月5日発行 - 15